

様式1 地域就農定着・応援プラン

神戸市西区 神出ぶどう園 地域就農・定着応援プラン

作成年月日 令和3年1月15日
(改訂年月日 令和5年2月22日)

チーム名

神戸市西区 神出ぶどう園
地域就農・定着応援チーム

地域の概要

神戸市西区神出町はこのような地域です

1 位置

神戸市西区は神戸市内の北西部に位置し、神出町は三木市、稲美町と隣接しています。

2 人口

神戸市の人口 1,518,870 人のうち、西区には人口約 249,000 人、神出町には約 7,400 人が生活しています。

3 気候

瀬戸内式気候に属しており、年間平均気温は 16.7 度と1年を通して温暖な気候です。気温の年較差・日較差が大きい内陸型の特徴をあわせ持っているため、農産物の生産に適した地域です。

4 西区神出町の農業

緑豊かな雌岡山や美しい田園風景が広がる神戸市西区神出町。

神出町の面積は約 1,980ha、農地面積は約 553ha です。水稻以外にいちじく、なし、さつまいも、ブロッコリー、モロヘイヤ等が主要作物として栽培されています。また、なしやぶどうの観光農園、新鮮な朝採り野菜の農産物直売所、農を楽しむ貸し農園など、農業に触れ合う空間もいっぱいです。全国疎水百選に選ばれた淡山疎水、季節を彩る花や稲穂。雌岡山（めっこうさん）から眺めた田園風景は、「神戸らしい眺望景観10選」にも選出されています。

5 西区神出町は観光農園に力を入れ、地域の活性化に取り組んでいます。

- 神出観光ぶどう園
- 神戸観光なし園
- さつまいも堀り農園

老ノ口いも堀り農園、古神いも堀り農園、小束野農園、

神出ファームレッジ などがあります。

6 観光

雌岡山、神出神社、雄岡山（おっこうさん）、御茶山、淡山疎水、
呉錦堂池、兵庫楽農生活センター etc

神出観光ぶどう園の概要

神出ぶどう園は昭和31年にぶどうを初出荷して以来、60年以上の歴史を持っています。ぶどう狩りと直売を行っている観光ぶどう園として地域に愛され続け、神戸、大阪方面から多数、来園して頂いています。

1 管理運営

神出ぶどう部会（7戸）

2 栽培面積と品種

栽培面積 144.3a

品種 マスカット・ベリーA、シャインマスカット、ピオーネ 他

3 販売形態

- ・ぶどう狩り（品種：マスカット・ベリーA）
- ・直売（ぶどう園直売所、JA兵庫六甲 六甲のめぐみ、その他）

4 収入の目安

※金額はあくまで目安です

（マスカット・ベリーA 10aの事例：2020年）

■10a当りの農業所得 約740,000円

■収入 約1,200,000円

マスカット・ベリーA 3,346房×@298=997,108円

観光ぶどう園へ出役等 200,000円/年

*ピオーネ等直売の場合は単価が変わってきます

■経費 約 460,000 円

資材費 225,400 円 地代 45,000 円

水利費 70,000 円 その他 120,000 円

なお、新規植栽の場合は苗代が追加でかかります

5 労働時間の目安

10a 当たりの年間労働時間（兵庫県地域農業経営指導ハンドブックより）

マスカット・ベリーA：457 時間

ピオーネ：372 時間

求める新規就農者

神出ぶどう園ではこのような新規就農者を募集しています

- 観光ぶどう園に興味があり、ぶどう栽培を行いたい方
- 通勤が可能で部会員と積極的に交流できる方
- 観光ぶどう園の運営に参加して、盛り上げてくれる方

◎例えばこんな方・・・

- 定年退職後の第2の人生として、ぶどう栽培に取り組みたい方
- 雇用就農から独立して、自分のぶどう園を持ちたい方

【部会等の活動】

- 栽培講習会（年数回）、総会等行事、県ぶどう研究大会参加
- 観光ぶどう園 開園前準備（草刈り、設営等）
- 病虫害防除（一斉防除）

【必須要請事項】

- 神出ぶどう部会に参加していただきます。
- 部会員はマスカット・ベリーAの栽培が必須となります。
（観光中心のエリアはマスカット・ベリーAの栽培が必須です。その他のエリアでは、ほ場を借りて他品種を栽培することは可能です。）
- 観光ぶどう園の開園期間中（8/25～9/20位）は運営メンバーとして収穫、受付・販売、撤収作業、等に参画して頂きます。

【留意事項】

- 新規にぶどうの苗を植栽して栽培を開始する場合、樹が成木になるまでの2～3年間は収益が上がらないため、その間の生活費が確保できていることが望ましいです。
- 応募者多数の場合は、空き園の面積等の条件を見ながら順番に対応させていただきます。

就農者への支援

農業未経験者にも丁寧に指導します

- 直近 6 年間でぶどう栽培の未経験者 3 名が当園を訪ねて来られ、栽培技術を学び、今は園主として活躍しています。神出ぶどう園の代表者は兵庫楽農生活センターの「ぶどうの学校」の講師でもあり、知識、経験ともに豊かです。
- 就農前にはぶどうの栽培技術と共に神出観光ぶどう園を体験してもらうためインターンシップ等を受入れています。インターンシップ後、就農を検討する期間中に、短期雇用として賃金を得ながら栽培管理を身につける様な方法も取ることも出来ます（相談して下さい）。
- 神戸市観光園芸協会、JA、神戸農業改良普及センター、等と共に地域の活性化に取り組んできた神出観光ぶどう園は、新規就農者を育てていきたいと考えています。ぶどう園の農家が親方農家となり、丁寧に指導しますので、農業未経験者でも問題ありません。

神出ぶどう園での農地探しと施設整備

- 神出ぶどう園には空き園が一部あります。一定の技術を習得すると、空き園の園主になれるようサポートします。ぶどう園の園主になると、ぶどう棚の修復・新規設置、新苗の定植、等は自らが行います。

参考：ぶどう棚の新規設置費用 350万円/10a

- 近年、イノシシ等の発生が見られるようになり、獣害柵の設置に向けて検討しています。
 - 神出ぶどう園でぶどう栽培する場合は、高額な機械の購入はありません。動噴ホース・竿、剪定ハサミや園芸結束機、ジベレリンカップ、小農具等を用意すれば栽培を始めることができます。ただし、共用施設等の修理等を行う場合には負担いただく事になります。
- 軽トラは日常で有ると便利です。軽トラが得意とする運搬作業（藁や肥料、剪定枝の移動）は、近隣のレンタカーを使う方法もあります。

その他の支援

- 神出ぶどう園は50～80代の7農家が力を合わせて観光ぶどう園を運営しています。
- R5年度から1名が新たに就農する予定で、栽培技術の習得、新規就農される方など気軽に相談ができる環境です。



神出ぶどう園の就農に興味を持った方はこちらにご連絡ください

相談窓口 JA 兵庫六甲 神出支店

TEL : 078-965-1055

FAX : 078-965-1150

(参考) 神出観光ぶどう園HP

<http://www.kobe-kanko-engei.jp/farm.php?id=11>

役割分担

<p>神出ぶどう部会 担い手</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 農業体験サポート • 農地借用サポート • 栽培技術指導 • 具体的就農に向けた相談・調整
<p>JA兵庫六甲 神出支店</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 就農相談窓口 • 農業支援制度 • 農地確保のサポート
<p>神戸市</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 農業支援制度の情報提供、調整、実施 • 就農支援
<p>神戸農業改良普及センター</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 技術指導 • 農業支援制度の情報提供、調整、実施 • 就農支援